

◆ 平成 26 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名： さいたま百景選定市民委員会

代表者： 会長 相田 武文 事務局長 中津原 努

URL： www.ever-green.ne.jp/100kei

1. 活動が必要とされた状況

- ・市民からの応募に基づいて「さいたま百景」を選定し、2010年11月に書籍『市民が選んださいたま百景』を出版、その後、これを幅広い市民に知ってもらうための活動を続けてきた。その一環として、23年度の後半からは、選定された「さいたま百景」を中心に、市内各地域の風景を探索するイベントを開始した。
- ・24年度からは、この風景探索イベントを本格的に実施し、新たな風景資源の発掘、さいたま市の景観の課題把握と景観まちづくりへの提案を行っていききたい。また、それらに基づいて、「さいたま百景」の改訂にもつなげていききたいと考えている。

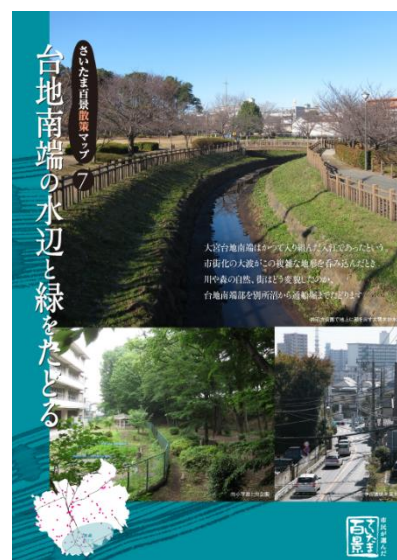
2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

- ・今年度事業による巡回ツアーの実績は以下のとおり。
 - 第7回：台地南端部ツアー 2014.6/22（日）浦和駅～東浦和駅（17名参加）
 - 第8回：中山道ツアー 2014.9/15（月）浦和駅～大宮公園駅（17名参加）
 - 第9回：見沼代用水西縁ツアー 2014.11/24（月）さいたま新都心駅～東浦和駅（27名参加）
- ・それぞれの巡回ツアーは、3～6名のさいたま百景メンバーが企画・準備を行った。
- ・巡回ツアー実施後、それに基づいて「百景散策マップ」3枚の発行を行うため、散策マップ作成プロジェクトチームを立ち上げて、編集を行った。

3. 活動の成果

- ・百景選定市民委員会のメンバー以外の人も含めて、幅広い市民の参加を得て巡回イベントを行い、地域の風景、環境に関する多くの発見と共有を行うことができた。
- ・また、その成果に基づいて、3枚の「百景散策マップ」、B3判両面刷り4つ折り、フルカラー、各1,000部を発行することが出来た。（3月中完成予定）
- ・3枚の散策マップは以下のとおり。
 - マップ⑦ 台地南端の水辺と緑をたどる
 - マップ⑧ 中山道の近現代をたずねる
 - マップ⑨ 見沼代用水西縁周辺を歩く

<マップ⑦ 台地南端の水辺と緑をたどる 表紙>



4. 今後に残された課題

- ・24～26年度にわたって9枚の「散策マップ」を作成してきた。27年度においても、1回の巡回イベントの実施とマップの発行（荒川沿いエリア）を行いたい。これにより、さいたま市の特徴のあるエリアをおおむねカバーできると考えられるので、それら10枚のマップをまとめて発行し、広く市民に利用してもらいたいと考えている。
- ・また、これらのイベントと並行して、「さいたま百景再発見シート」による、新たな風景の募集を開始している。これを、「さいたま百景」の改訂に結びつけていきたい。